

## 随意契約結果書

物品等の名称及び数量	道路管理の高度化・効率化に資する4次元インフラマネジメント手法の開発
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 近畿地方整備局 近畿技術事務所長 達家 養浩 大阪府枚方市山田池北町11-1
契約締結日	令和 2年 9月 2日
契約の相手方の氏名及び住所	国立大学法人大阪大学
契約金額 (消費税及び地方消費税含む)	¥4,000,000-
予定価格 (消費税及び地方消費税含む)	¥4,000,000-
随意契約によることとした理由	<p>本業務は、3次元モデルとその履歴データに基づく4次元インフラマネジメントシステムを構築し、インフラ管理の高度化・効率化を達成する事を目的とし、道路ネットワークとしての連続性を考慮したリスク分析のための方法論を開発するものである。また本業務は、第三者機関である「新都市社会技術融合創造研究会」が産・学・官の連携・協力を図るべく、大学等を対象に道路に関する研究テーマを公募し、上記法人に所属する研究者が応募したものである。本業務は、公募課題「道路管理における3次元データの利活用による道路管理の高度化・効率化に関する研究」に対して提案され、同研究会において審査した結果、課題解決性、新規性・将来性、実現可能性が優れていたため、研究テーマとして令和2年6月に特定され、令和4年度までの研究が承認されている。</p> <p>以上のことから、当該研究テーマを提案した上記法人と契約を行うものである。</p>
備考	